

村のようす

(55年12月1日現在)

世帯数 1,496戸 (±0)
 人口 7,440人 (+11)
 男 3,687人 (+5)
 女 3,753人 (+6)

広報 たまかわ

編集・発行

福島県石川郡
 玉川村役場企画課

印刷所

須賀川市加治町8-6
 (有) 円谷印刷



一九八一年

あけまして

おめでとう

ございます

玉川村役場

村長 小針千代之助
 助役 塩沢直利
 収入役 草野一
 外職 員一同

玉川村議会

議長 佐久間 倉太
 副議長 森 忠寛
 外議員 一同

玉川村行政区長会

会長 草野正司
 副会長 小林隆次
 外区 長一同

地域課題の解決に努力

年頭のごあいさつ



玉川 村 長

小針 千代之助

あけまして、おめでとうござい
ます。

皆さん、おそろいで元気で、新
しい年を迎え御団案のことと思ひ
ます。

心からお喜び申し上げますと
もに、この一年の一層の御発展を
お祈り申し上げます。

昨年は、まれにみる冷害凶作の
年でした。そして年末には、追討
ちをかけるような、大豪雪の被害
と農家にとっては、まことに厳し
い越年となったことを心からお見

舞い申し上げます。

また、昨年は、村会議員、衆参
両院の同時選挙、知事選と選挙の
当り年でした。

豊かなる未来にかけた、皆さん
の良識の選択によって、それぞれ
立派な人々が当選し、より住み良
い、豊かで幸福な社会を創るため
の努力をするに違いないと、期待
しております。

かえりみますと、村にも種々の
出来事がありました。皆さんの
郷土愛の精神に基づく連帯と協調

によって、諸事業も順調な進捗を
みております。

お蔭様で私達の玉川村も公共投
資の増大によって、社会資本のま
づまづの蓄積をみておりますが、
まだまだ、とりくまなければなら
ない数多くの課題をもっております。

私は、皆さんの御支持により、
村政を担当して十年になりますが
一貫して、地域開発の促進と生活
環境の整備、産業の振興と農業の
近代化、教育文化、体育施設の充
実、きめこまかい住民福祉の増進
を村政の指標に掲げ推進をして参
りました。

本年は、重点事業として、(一)村
営総合グラウンドの敷地取得、(二)村
道、農道、林道の改良整備、(三)圃
場整備、灌排施設、水田再編対策
四村営住宅の建設等の諸施策を進
めたいと、考えております。

既に決定した政府予算案でも明
らかですが、国及び地方公共団体
をとりまく情勢は極めて厳しいよ
うであります。このような時代に
対応し価値観の多様化と、累増す
る行財政需要の中で財政の均衡を
保ちながら住民の期待と要請にこ
たえるためには、充分な検討と選
択と実践が必要であることは、言
うまでもありません。

私は負託された責任と使命を肝に
銘じながら新しい展望と計画のも
とに、地方の時代にふさわしい、
村作りを進めたいと、念願してお
ります。

年頭のごあいさつ



玉川村議会議長

佐久間 倉太

輝かしい新春を迎えるにあたり
村民の皆様につつしんでご挨拶申
し上げます。

昨年は八〇年代の幕開けの期待
をよそに国内外とも波乱と不安の
明け暮れでありました。国内では
史上初の衆参ダブル選挙、大平前

首相の急逝、鈴木新内閣の誕生、
さらに冷害及び豪雪によって農作
物等に大きな被害を受けるなど、
国外でもイラン、イラク戦争、ア
フガニスタン、ボイランド問題、
アメリカ大統領選挙、モスクワオ
リンピック大会など国際的にも大

きな出来事が相次ぎ激動の一年で
ありました。

私共は昨年三月に村民の信任を
受けて、はや九ヶ月を過ぎまし
た。この間村民の代表者として地
方自治の伸展と住民生活の向上の
ため議会の使命達成に努めて参り
ました。

私も再度議長の重責を負うこと
になりましたが、地方の時代と言
われる今日、地域住民の要請に出
来得るかぎり応えていかなければ
なりません。国・県の財政窮迫
に伴ない地方財政も非常に厳しい
ものがあります。私たちは、村民
を代表する議会人として当面する
地域課題の解決のため執行当局と

協調して財政の許すかぎり最大限
の行政効果をあげるため努力した
と思います。

議会としても昨年末に議会報の
発刊を見、年四回定例会ごとに議
会活動を村民へ知らせることにな
りました。また、三月には待望の
議場が北庁舎に完成いたしますの
で、新しい議場に恥じないよう
円滑な議会運営と議会活動の充実
を計り村民の皆様のご期待にそ
う努めて参る所存であります。

どうか本年もより一層のご支援
ご協力をお願い申し上げます。皆
様にとりまして幸せな良き年であ
りますようにお祈り申し上げ新年
のご挨拶といたします。

史学研究小話

代官島田帯刀について

三輪 貞夫

代官島田帯刀は天保年間白河藩主阿部正徳氏の時代に石川郡浅川陣屋に在勤して、兼ねて今の双葉郡南部久之浜町の綱より富岡町毛萱に至るまで、当時の幕領我が現玉川村、旧泉、須釜の荘も含めて二十一ヶ村を支配した。

天下に代官の数は決して少くない。その中で特に代官島田帯刀を伝せんとする所以は、彼が天保四年の大饑饉に際し身を捨て、地方の窮民救済のために尽力したためである。

今から百四十余年の昔、浅川陣屋に在って当地方を支配した代官島田帯刀は、領内殊に旧檜葉地方の窮民が日に日に飢に倒れゆく惨状の悲報を手にして代官は浅川陣屋の一角よりあの遙かな那須の噴煙を眺めつゝ悲壮な最後の決心を固め、騎馬を飛ばして救済の途に上ったのだ。

今旧広野村地方に残る古文書によれば、五月二日より田植初る、此年四月より雨降り続き、諸毛間後、七月二十五日頃より出穂に相成り、八月朔日花盛り即同日四ツ時より雨降り出し大東風吹降り八ツ半より風変り大西風と相成六ツ時風雨止み申

大を食ったとかいう記事ばかりであるが最も具体的に書いたものは、有名な「寄生木」の一節で、八十余才になる老婆が、孫息子の良平に巳年の惨状を語って聞かせている。

「何日たつても、何月たつても六月が来ようが、七月が来ようが雨ばかり降って、寒い、淋しい閉伊の岬には魔霧という霧が嵐と共に吹き込んで、天日様が拝まれない。竹が実を結んで見たり、返り花が咲いたり、饑餓鳥がスーンビヨーン、スーン、ビヨーンと鳴いて見たり、不思議なことばかり、田植歌は聞いても、田を刈る者は一人も無い。芋、大根、菜類に蕎麦粉混ぜて粥を啜る、がそれも尽きて山にぜんまい、葛、トコロの根を掘る。掘りかけて力尽きて死んだ者は何十人か知れぬ。宮古の橋の上には棄児が何人も何人も泣いているが助ける者が無い。乞食が来て、蚊より細い声で、猫の飯でも食ばしてというが、恥じながらそれも出来ないうが、飢いて道のほとりに斃れる。父と泣く児もやがて斃れる。それに御上様は年貢をとりにたてる。田地屋敷を売るにも購う者が無い。惚れたアも惚れられたアも色も恋もなかった。

もの。良平汝が幸福だ。有難い御禁裡様の代に生れて何も知らねいで、うまいもの食ってまゐるくはつてぶくれている。恐ろしい巳の年が来たら、良平おめいはどうするか」良平はかく答へたそう。

「その時は寢室さ隠れ込む」と小説「寄生木」の中の老婆のこの実話は、どこの村にも繰り返された惨めな実状であつたのである。

代官島田帯刀はバタバタ領内の人民の斃れるのを見て、もうぢつとしては居られなかつた。直ちに幕府に向つて貢米の延納と救済策とを建言請願したけれども、中々その指令が来ない。死人は日に日に殖えて行く、氏は断然として領内各村の郷倉と称する貯蔵倉を開かせた。嗚呼！義人の一断の尊とさよ。上司の許可なくして公庫の貯米を領内にぶちまけて窮民救済の大事業を断行した氏、もとより身命を賭しでの事であつた。

記録の一節に「浅川御支配御代官島田帯刀様より米穀金糧等品々厚く御手当御救へ下さる尚独り者老人等別々に御手当金下さる」とあり又別の項には「七日にして村々に宮建つ」とあり命の親島田代官を大明神として二十一ヶ村の在所々に宮が建つたといふ一条を見て、如何に窮民が歓呼し、雀躍としてこの救済を喜んだかといふことがわかる。然も領民から命の親と仰がれた氏は、幕念を待たずして公庫の貯米を勝手に処分したという罪により、当然重き処罰に服さなければならなかつた。

一死は元より氏の期するところである、公私の後事一切を処理し、氏は静かに切腹の指令を待った。領民の胸中には再び暗い不安が襲ふて来た。遂に代官職被免の状は来た、江戸出府待命を仰せ付けられたのである。氏は出府の上直ちに切腹を仰付かるものと覚悟して最後の旅に上った。

氏の近臣は元より、領内の人民は老幼婦女に至るまで、声を揃へて氏のために祈った。その出発の光景は慈母に別る、赤子の如く、泣き悲しむ領民の為に遮られて乗馬も偽に進まず、ついに村々からは代表者を出席せしめて氏の助命と復讐とを、当局に向つて哀訴嘆願することゝなつた。嗚呼、仁慈博愛の人心を動かすことの深切なる、昔も今も変りはない。仁者敵なし氏は許されて一旦書物奉行となり、再び榮進して伊達郡桑折陣屋の代官として赴任した。

氏の得意想うべく、旧領内には再び歓呼の音が湧いた。氏は桑折代官としてよくその職責をつくり、仁慈以て領民に臨んだため、人民いつとなくその徳を慕ひ、菜果魚鳥等を陣屋の庭内に投じて其の氏名を記さない。帯刀よつて村役人を呼び「余が代官として貧民窮民を救ふは唯職責をつくすのみで決して報酬を受くべきでない。然しながら領民の厚意も亦空しくすべきでない、よつて毎年正月の祝として多少の楠を贈るものは喜んでこれを受けよう」と村吏等感激して氏の言に従う。(つづく)

優良運転者を表彰

運転免許を取得されてから十年間以上無事故無違反の優良運転者に対し、その努力を讃えるための昭和五十五年度表彰式を、去る十二月十日午後一時三十分から玉川村就政センターで開かれた交通対策協議会の席上行われました。

この表彰は、石川警察署長、交通安全協会石川支部長、玉川村交通対策協議会長の三者連名による表彰であり、今回の受賞者は、今年の八月三十日までの上申のあった十三名で次の方々です。

なお、昭和五十五年度交通事故防止コンクール優良事業所の表彰式も行ないました。

氏名	住所	年数
三吉勝巳	竜崎	十八年
佐久間幸次	岩法寺	十五年
石森三勝	山小屋	十年
須田勝也	四辻	十九年
鈴木一夫	川辺	十一年
塩田ツル	川辺	十五年
曲山マサヨ	藤生	二十三年
阿部ミヨノ	南須釜	十一年

塩沢昌久	南須釜	十八年
大野福一	"	二十年
大越常義	"	二十年
松本信夫	"	十九年
関根正一	四辻	十九年

◎昭和五十五年度交通事故防止コンクール優良事業所

・玉川村役場
・川辺郵便局



(優良運転者の表彰式)

約したりして募金活動をしてきました。少しずつ集めたお金ですがこまっっている人たちに役立てていただくようにお願いします。

昭和五十五年十二月十九日

須釜小学校児童会

会長 大越久美子

とあり、児童らの善意がこめられていました。

◎玉川村商工会の婦人部と青年部では活動益金の一部を歳末たすけあい見舞金に使っていただいたこととそれぞれ五千円ずつを寄託しました。

◎南須釜のボランティアグループ会長佐藤芳さんは奉仕活動をつとめるほかに歳末たすけあい資金として五千円を寄託しました。

◎小高の石井利雄さんは村内の気の毒な方々に見舞金として壱万円を寄託しました。

◎吉部落の近内道夫氏は故父寿雄氏(村社協監事在任)の葬儀に際して五千円を寄託しました。



(寄託する須釜小児童会のよい子たち)

奥野義章さんに 厚生大臣賞

戦後、永年に亘り戦没遺族、戦傷病者などの援護活動に村議会議員などの要職を務めながら、戦傷病者相談員として大きな業績をのこし、功労があつたとして玉川村大字岩法寺字方丈一〇四、奥野義章さん(五八)が本県からただ一人受賞の栄誉に輝きました。



(喜びの奥野義章さん)

表彰式は十二月一日午前十一時から厚生省で行われました。

奥野さんは、この受賞を機に今後戦争で犠牲になった遺族の方々、戦傷病者でお困りの方々のようき相談相手として活躍したいと語って居りました。

二十歳です 成人です 国民年金です

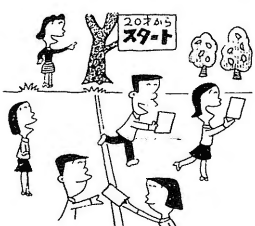
成人を迎えられた皆さんおめでとう。

あなたも二十歳になると、成人として多くの権利と義務が生まれます。国民年金に加入するののもその一つです。

国民年金は、林業、漁業、商工業、サービス業などの自営業者と、その家族、従業員五人未満の職場で働く人びとと、その家族のために国が行っているものです。もう二千八百万人が加入し、六百万人近くが年金を受けており、わが国では一番大きい年金制度です。

国民年金に加入して、満一年保険料を皆納すれば、交通事故で障害者になったり、夫に死なれて未亡人になったりしたとき、生涯を

障害年金や母子年金で保障されます。職場が変われば、ほかの年金に通算されて、掛けた保険料は無駄になりません。そして、最低二十五年の保険料を納めると、隠退後に老齢年金を受けて、しっかりした後半生の生活設計が成り立ちます。いますぐ、玉川村役場住民課国民年金係または須釜支所に、印鑑を持参して、国民年金加入の手続きを済ませましょう。



第9回柔剣道大会

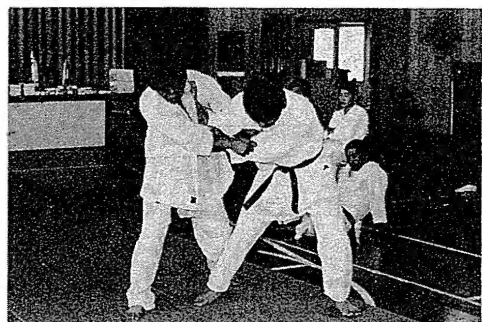
青少年健全育成のための第九回玉川村柔剣道大会は、玉川村公民館主催で、十二月七日午前九時から玉川村体育館に村内小中学生と一般選手、女剣士合せて百三十六人が参加して、熱戦、熱闘が展開されました。

成績は次のとおりでした。

〔柔道の部〕

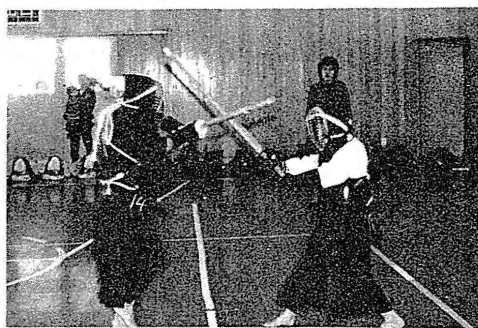
中学生団体戦

- 一位 須釜中Bチーム
 - 二位 須釜中Aチーム
 - 三位 泉中Aチーム
- 中学生個人戦（一学年）
- 一位 塩田 晃
 - 二位 坂本 清則
 - 三位 佐藤 榮
 - 三位 小針 俊則



（一般男子の熱闘）

- 中学生個人戦（二学年）
- 一位 小林 伸一
 - 二位 渡辺 実
 - 三位 宗形 光徳
 - 三位 大木 哲夫
- 中学生個人戦（三学年）



（豆剣士も大張切り）

- 〔剣道の部〕
- 中学生団体戦
- 一位 泉中Aチーム
 - 二位 須釜中Aチーム
 - 三位 須釜中Bチーム
- 小学生個人戦（低学年）
- 一位 石山 友加
 - 二位 矢吹 俊哉
- 一位 小針 成次
 - 二位 須田 文彦
 - 三位 鈴木 吉彦
 - 三位 石森 守

- 〔柔道一般の部〕
- 一位 小林 政徳
 - 二位 小針 正伊
 - 三位 溝井 倉夫
 - 三位 榎屋 正美
- 〔剣道一般の部〕
- 一位 榎枝 雅
 - 二位 矢部 司
 - 三位 鈴木 嘉兼
 - 三位 須藤 一郎
- 小学生個人戦（高学年）
- 一位 鈴木 康雄
 - 二位 矢吹 克哉
 - 三位 前島 かおる
 - 三位 首藤 純子
- 中学生個人戦（一学年）
- 一位 相楽 雅彦
 - 二位 岡部 良城
 - 三位 小針 誠
 - 三位 阿部 孝
- 中学生個人戦（二学年）
- 一位 小針 政美
 - 二位 曲山 勇夫
 - 三位 塩沢 勇雄
 - 三位 鈴木 薫
- 中学生個人戦（三学年）
- 一位 矢吹 源重
 - 二位 関根 清美
 - 三位 高原 寛司
 - 三位 滝口 弘
- 女子の部
- 一位 矢部 あゆみ
 - 二位 真弓 玲子
 - 三位 溝井 小百合
 - 三位 小針 智子



むくみ

丹念にマッサージを

▽むくみとは△

むくみとは、血液成分の一部である水分や塩分、血しょうタンパクなどが、毛細血管などからもれ出て、体の組織の細胞と細胞の間にたまった状態をいいます。

むくみは、外見上は、はれぼったく見え、指で押すとくぼみがでるのが普通です。これは組織内にたまった血液の成分が移動するからです。

むくみは、全身に見られることもあり、また、首や顔、ふくらはぎなど部分的に起こることもあります。

むくみの原因として考えられるのは、疲労が重なった場合などいかに病気にいえないものから栄養のアンバランス、さらには心臓病腎臓病などの恐ろしい病気にいたるまで、さまざまです。

▽疲労や栄養障害が原因なら△

足のむくみにはマッサージを足の指先から少しずつ、ひざに向って十五分くらい強く筋肉をもみほぐし、寝る時には足を少し高くして休めます。

そのほか、首すじや肩のこりのもみほぐしなどで、血行促進

をはかり心臓の働きを助けてやるようにすると効果があります。

また、お酒の飲み過ぎや、塩分のとり過ぎ、偏った食事などから栄養障害がおき、その結果、手足や顔がむくむことがあります。

水と塩分を制限し、タンパク質やビタミンB1、鉄分などが不足しないよう調和のとれた食事を心がけましょう。

全身のむくみがひどく、しかも習慣的に続くようなときは、他の病気が原因の場合も考えられますから、医師の診断を受けましょう。

▽ひどいむくみは△

脳卒中などで、ひどく手足がむくんだ時は、そのままにしておかないで丹念にマッサージを。指を一本ずつ根元に向って。もむようにさすり、むくみがひき、小じわが出てくるまで、続けてさすります。



わが国では、約三百五十万人以上の人が心身に障害をもっている
と推定されています。
障害者とは、病気になる、事故などのために身心的、精神的な機能が損なわれ、自分自身では通常の個人生活や社会生活を完全に、または部分的に行えない人をいいます。

みんなが参加し みんなが平等に暮らせる よりよい社会づくりを

昭和56年
(1981年)

国際障害者年

わが国には、大きく分けて身体障害者約二百十万人、精神薄弱者約四十万人、精神障害者約百万人の障害者がいると推計されています。

また、平均寿命が延び、高令化社会が進むにつれて脳卒中の後遺症などによる障害者が増えるとともに、交通事故や労働災害などによる障害者が年々増加する傾向にあります。

わたしたちのだれもが障害者になる可能性をもっている——といっても言い過ぎではありません。障害者問題は、単に障害をもつ人だけでなく、わたし一人ひとり

が自分自身の問題として理解し、幅広い社会的な連帯意識をもって解決していかなければなりません。

昭和五十六年——今年は「国際障害者年」です。昭和五十一年の国連総会で決定された世界的規模の行動で、テーマは、障害をもつ人の社会への「完全参加と平等」です。

障害をもつ人に対する理解と関心を深め、みんなが参加し、みんなが平等に暮らせるよりよい社会づくりをしようという年——「国際障害者年」に当たって、みんな考えましょう。



お母さんに見守れて歩行訓練

成竜橋完成を祝って 喜びの渡り初め



(成竜橋の渡り初め)

鏡石町成田と玉川村竜崎の両地区を結ぶ阿武隈川の「成竜橋」の渡橋式は去る十一月二十九日午前十時から、同橋で行われました。式典は鏡石、玉川村農免道整備事業促進協議会の主催で行われ、両村代表、地元代表が多数出席しました。

式典では祝詞奏上あと、滝田鏡石町長、小針玉川村長らが玉ぐしをささげ、続いて泉敏郎農地林務部長が竜崎側で紅白のテープにはさみを入れて開通を祝いました。

渡り初めでは小林伴衛さんら三代夫婦二十七組が念願の完成の喜びをかみしめながら、一歩一歩と足を運んでいました。

また、橋の両側に地元民、それぞれ数百人が詰めかけ、晴れやかな表情で式典を見守っていました。

渡り初めに参加した三代夫婦は次のとおりです。

小林 利重(竜崎)
小林 清右エ門(〃)
佐藤 吉一(〃)
佐藤 重嘉(〃)
小林 伴衛(〃)
石井 清美(〃)
上野 鶴雄(〃)
湯沢 光市(〃)
湯沢 力丸(〃)
小林 定雄(〃)



税務相談室郡山分室
(〇二四九) 三四一六三〇〇
があります。

◎税の相談は

お気軽に

今年も贈与税や所得税の申告時期が近づいてきましたが、所得や税額の計算などで相談したいことはございませんか。

こんなとき、あなたの電話が相談役に早がわりするテレホンサービスをご利用ください。

○テレホンサービス

テレホンサービスの窓口として



テレホンサービスでは知識や経験の豊かな相談官が税金に関する

相談や苦情に対して親身になって相談に応じています。もちろん無料ですし、自分の住所や名前を言わずに匿名で相談できます。

○税務署での相談

税務署も、いろいろな税金の相談についても、それぞれ担当の職員がおたづねにお答えしています。

◎生命保険と税金

私たちは、万一の事態に備えて生命保険に加入しています。生命保険に加入すると、支払った保険料によって一定額が所得から控除されますが、保険金を受取ったときは、契約内容などにより所得税、相続税、贈与税などがかかります。

そこで生命保険に係る税金のあらましを説明しましょう。

△生命保険料を支払った場合▽

確定申告やサラリーマンの年末調整の際、その年の支払額に応じて最高五万円まで「生命保険料控除」として、その年の所得金額から控除されます。

ただし、その年に受け取った配当金や割戻金は、支払った保険料から差し引くことになっています。

また、保険期間が五年に満たない、いわゆる貯蓄保険は控除の対象なりません。

△生命保険金を受取った場合▽

生命保険契約の保険料をだれが

負担しているかによって、相続税又は贈与税あるいは所得税の課税対象になります。



国の進学ローン

申し込みは一月から

国民金融公庫と沖縄振興開発金融公庫では「国の進学ローン」として、進学に必要な資金の融資を行っています。

一般貸付

▽利用できる方△

次のような教育施設に進学される方の父母、または進学される本人（勤労学生などに限る）で、年収が五百三十万円（事業所得者は三百八十万円）以内の方。

①高等学校、高等専門学校、短大、大学、大学院

②盲学校、聾学校、養護学校の高等部

③専修学校（修了年限が高等課程で三年以上、専門課程で二年以上）

④産業者大学校、水産大学校、海技大学校、航空大学校、職業訓練（短期）大学校

▽融資額△

一世帯当たり五十万以内

▽融資対象△

入学金、授業料、施設設備費などの学校納付金、受験料、交通費、宿泊料などの受験費用、その他教科書代など。

▽融資期間△

進学する学校の在学期間内、ただし四年以内。

▽利率△

国民金融公庫の基準金利と同率（昭和五十五年十月現在、年九・一％）。

▽返済方法△

毎月元利均等返済（ボーナス時増額返済の併用もできます）。

▽取扱期間△

昭和五十六年一月四日～四月三十日。

▽申込窓口△

国民金融公庫、沖縄振興開発金融公庫、銀行、信託銀行、相互銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協、進学積立郵便貯金預金者貸付

▽利用できる方△

進学積立郵便貯金の預金者で、高校、大学などの教育施設（「一般貸付」の場合と同じ）に進学される方の父母、

または進学される本人。

▽融資額△

進学積立郵便貯金の積立額の範囲（ただし最高五十四万円）。

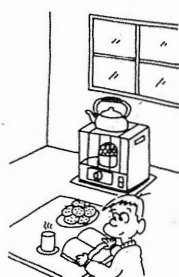
▽取扱期間△

昭和五十六年一月四日～四月十五日。

▽申込窓口△

郵便局。

1月1日は省エネルギーの日



暖房機器の置き場所に工夫を

毎月1日は「省エネルギーの日」です

お知らせ

懸賞文募集

国民生活センターでは、次の要領により懸賞文を募集しております。

(テーマ)

くらしの中の健康づくり

高度経済成長によって、私達のくらしは非常に豊かになりました。その結果、青少年の体位は向上し、国民の平均寿命も驚く程伸びました。

しかし、その反面、栄養の過剰摂取、片寄りや運動不足、生活習慣の変化などから、肥満者や健康を損ねる人が増え、健康に不安を抱く人が多くなっているといわれます。そこで健康を保持、増進させるために、あなたが地域社会でとり組まれたグループ生活、或は、家庭内で日頃、どんなことを実行されているかを、お書き下さい。

■原稿

- 1、枚数は四〇〇字詰原稿用紙七〜十枚
- 2、原稿には表紙をつけ、氏名、住所、郵便番号、年令、性別、職業、電話番号を明記して下さい。
- 3、原稿は未発表のものに限りま

す。

4、統計、図表、文章を引用する場合は、出典を明記して下さい。

5、応募原稿はお返しいたしません。

■締切り

昭和五十六年二月二十八日
(当日消印有効)

■送り先

〒一〇八、東京都港区高輪三
十三〜二十二
国民生活センター懸賞文募集
係電話(〇三) 四四三〜六二
一一(代)

■審査委員

- 斉藤 一 (労働科学研究所長)
- 金 森 房子 (日本消費者協会理事)
- 香 川 綾 (女子栄養大学理事長)
- 小金 芳 弘 (経済企画庁国民生活局長)
- 大 浜 英 子 (国民生活センター会長)

■入賞

- 特選 一名 賞金 十万円
- 入選 二名 賞金 四万円
- 佳作 若干名 賞金 一万円

◆発表

1、月刊「国民生活」(昭和五十六年六月号)誌上で発表するほか、入賞者には直接通知します。

2特選、入選作品は、月刊「国民生活」(昭和五十六年六月号)に掲載します。
なお、入賞作品の著作権は、国民生活センターに帰属します。

幼稚園児募集の

お知らせ

昭和五十六年度の玉川村立幼稚園園児を次により募集いたします。

一、入園資格

(一)、いずみ幼稚園、玉川村内に居住し、昭和五〇年四月二日から昭和五一年四月一日までに生れた幼児。

(二)、すがま幼稚園、玉川村内に居住し、昭和五〇年四月二日から昭和五二年四月一日までに生れた幼児。

二、募集定員

(一)、いずみ幼稚園 一二〇名
(二)、すがま幼稚園 八〇名

三、募集期間

昭和五十六年一月六日から一月一七日まで。

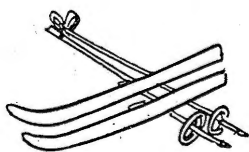
四、入園願書提出先

いずみ、すがま両幼稚園で入園願書を受付けますから、希望する幼稚園へ印鑑を持参のうえ、記入捺印し提出してください。

五、その他

不明の点は玉川村教育委員会におたずねください。

公民館主催 スキー教室生徒募集



今年も恒例のスキー教室が奥岳のあたたらスキー場で開催されます。

うでに自信のある人もない人もぜひ一度参加してみてください。

開催日 昭和56年2月15日(日)

場所 あだたらスキー場

対象者 村内の高校生以上の青年男女(初心者歓迎)

定員 50名(申込順)

会費 五〇〇円

申込〆切日 昭和56年1月31日

尚貸スキー、くつも斡旋しておりますので詳しくは公民館へ連絡して下さい。

村民囲碁将棋大会

参加者募集

公民館主催により1月25日(日)午前9時から就業改善センターで恒例の村民囲碁将棋大会が開かれますので参加される方は1月20日まで玉川村公民館に申し込んで下さい。

さい。

1月 公民館行事予定

- 12日 婦人学級(消費生活)
- 13日 高令者教室
- 15日 成人式 9時受付
- 17日 ダンス教室
- 25日 囲碁将棋大会 9時開会
(就業改善センター於)

おめでた

(十一月分の出生届書から)

地区	出生児氏名	保護者名
川 辺	大槻桂子	亮
"	山崎嘉郎	重
竜 崎	小林信幸	昭 夫
"	仁井田かおり	洋 助
南 須 釜	相 楽 薫	正 雄
"	増子直美	常 政
吉 小 屋	鈴木香里	日出 夫
"	石森勝幸	三 勝
"	我妻あゆみ	徳 雄
"	石森雅幸	博 信

おくやみ

(十一月分の死亡届書から)

地区	死亡者氏名	年令	世帯主名
川 辺	白旗ハル	63	栄 治
中	角田テル	89	文 弥
岩 法 寺	村越モツ	63	博
南 須 釜	国井ヤスヨ	60	長 司
"	佐藤クラヨ	55	忠 二
"	大越茂久	67	専
北 須 釜	小針セシ	84	佐 一